統計調査の民間開放の検討・評価に関する懇談会の開催について

平成 19 年 6 月 6 日 総務省統計局統計調査部 調 査 企 画 課

1 目 的

「規制改革・民間開放推進3か年計画(再改定)」(平成18年3月31日閣議決定)及び「公共サービス改革基本方針」(平成18年12月22日閣議決定)に従い、「総務省所管の指定統計調査の民間開放に向けての計画」(平成18年10月6日決定)を推進するため、統計局所管の統計調査の民間開放の実施に係る諸課題の解決に向け具体的かつ専門的な知見を得るとともに、統計調査の民間開放に係る入札状況や実施結果等について、その検証や評価に関する検討を行うことを目的とする。

2 検討事項

- (1) 統計局所管統計調査の民間開放の実施に関し、統計の正確性・信頼性の確保、調査対象となる国民・企業等の秘密の保護、業務の効率化等の観点から解決すべき諸課題について、「統計調査の民間開放・市場化テストに関する研究会」において検討された内容等を踏まえ、調査ごとの特性に応じ具体的かつ専門的な検討を行うこと
- (2) 科学技術研究調査等の各統計調査における民間開放について、その入札・契約の状況や業務実施状況等に係る検証や評価に関する検討を行うこと

3 構成員

別紙のとおり

懇談会の座長は、構成員の互選により定める。

座長は必要があると認めるときは、関係者を懇談会に出席させ、意見を聴くことができる。

4 開催期間

平成19年6月から20年3月頃まで開催する。

5 庶 務

本懇談会の庶務は、統計調査部調査企画課において処理する。

統計調査の民間開放の検討・評価に関する懇談会 構成員 (50音順・敬称略)

今 泉 典彦 第一生命経済研究所取締役政策研究部長

大橋 豊彦 規制改革会議専門委員、尚美学園大学総合政策学部教授

高橋 伸子 生活経済ジャーナリスト

竹內 啓 東京大学名誉教授

土屋 隆裕 統計数理研究所データ科学研究系准教授